

光かがやく 中北の子

杉本 敏也 発行・責任編集 第11号

2025年3月19日



「成長につなげる」。ありがとうございました

21日（金）は卒業式、24日（月）は修了式です。全校児童60名、全員が無事に進級、卒業を迎えることができます。保護者の皆様、地域の皆様、本年も中北小学校をご支援、ご協力いただきありがとうございました。今年度は、PTA活動（どんどや）、運動会、南阿蘇との交流、学校公開日（オープンスクール）、見学旅行、みどりの少年団、集団宿泊教室、修学旅行、地域学習（地域交流会や地域の方に学ぶ学習）、花鉢&石鹼配布等を無事に行うことができました。あっという間の一年でしたが、この一年、子どもたちにとって「学び」が途切れることがなかった日々だったとふり返っています。子どもたちが「聴き合い、語り合い」互いの力を引き出し、切磋琢磨できたこと。その学びを支えてきた先生方のていねいな関わり。さらに保護者や地域のみなさんのあたたかいご支援。みんなの力が結集した一年でした。まだ、自身の才能の出し方がわかっていない子どもたちです。様々な経験をし、時には失敗しながら学び、成長につなげていくためにも、これからもっともっと子どもたちの経験値を高めていきたいと感じています。今後も学校、家庭、地域で連携しながら取組を充実させていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いしす。

心をこめてプレゼント ～思いを届けました～

3月6日（木）、3年生以上の子どもたちが地域の一人暮らしの高齢者49名の自宅を訪問しました。登校班ごとに分かれ地域の方に手伝ってもらいながら、大切に育てた花鉢と手作りハーブ石鹼に感謝の思いをのせて届けに行きました。

子どもたちが来るのを楽しみに待っていらっしやったり、プレゼントをもらってとても喜んでいただいたり、ご不在のところも子どもたちへの感謝のお手紙を貼り出してくださったり、あたたかい思いと笑顔を交流する貴重な機会となりました。

手伝ってくださった地域の皆様、大変ありがとうございました。



次へ。

R 6 学校評価結果

学校評価アンケート、たいへんお世話になりました。保護者の皆様、児童、教職員、学校運営協議会の皆様にほぼ同様の項目で今年度の評価を行いました。保護者・学校関係者の結果から考えたことを報告させていただきます。

多くの項目で、プラスの評価（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」に回答）をいただいています。24項目中23項目について、80%以上の方にプラスの評価をいただきました。

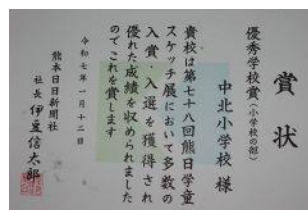
その中でも、「郷土愛の醸成とキャリア教育の推進」「校舎内外の環境整備」「学校教育活動に参加しやすさ」において、プラス評価が100%でした。今年度は、学校行事やPTA行事等（運動会、どんどや、学年親子レクリエーション等）を充実することができました。また、新しい試みとして「学校公開（オープンスクール）」も開催しました。各行事には、多くの保護者の方や地域の方に参加・協力いただいています。直接に顔を合わせる機会が増えたことで、学校と家庭、地域との連携が深まり、顔の見えるつながりをより豊かにすることができています。このような取組が高い評価につながったのではないかと考えます。さらに「地域の子どもは地域で育てる」営みを学校と地域の中で継承発展させていきたいと思ひます。

課題としては、昨年度に続き「児童のあいさつ（プラス評価が、保護者75%、学校関係者86%）」が少し低い数値となっていました。この結果を受けて「あいさつは平和を創る第一歩」と全児童に伝え、3学期よりさらに力を入れて取り組んでいるところです。おとなも児童も相互に「こちらから声をかける」ことを意識して、あいさつの活性化につなげられたらと思います。昨年度課題であった「いじめや問題が起きたときの対応（保護者89%、児童98%）」については、昨年度より改善はみられるものの、評価を真摯に受け止め、児童の心に寄り添いながら丁寧な対応に努めることを全職員で共通理解を図りました。

また、2月の学校運営協議会では、これらの課題解決の取組について協議が深められました。これから、ひとり一人の子どもが自分に自信を持ち、そのよさや持ち味を発揮できるよう、家庭や地域と連携しながら、さらに取組をすすめていきたいと考えています。

熊日学童スケッチ展

「第78回熊本日新聞学童スケッチ展」の結果をお知らせします。本校からは、児童が「地・人賞」、「奨励賞」、「佳作」と16名が賞をいただきました。また、学校賞として「優秀学校賞」をいただきました。2年連続の快挙です。（R5は最優秀）子どもたちの切磋琢磨による磨き合いはすごいと感じています。互いの力を引き出し合い、友だちから技術や取り組み方等を学んでいる中北小の子どもたち、学びを支えてきた先生方のていねいな関わり合い、みんなの力を結集していただいた賞です。



学びがかたちに

「きれいがイイネ」。通学路にゴミ捨て防止を呼びかける看板が設置されています。通学路をきれいにしたいという子どもの要望と行動が市を動かし、実現したものです。シビックプライドあふれる光輝く看板です。「学び」がかたちとなりました。

